

栗山の[USA]看板展望台の床板・柵を整備 補修 宇佐市の新規事業に応募、承認される

宇佐市は今年の6月に、「地域課題解決の効果が期待でき、モデル的な取組として市内他地域への波及が期待できる「地域環境整備事業」を策定し、旧宇佐市に1事業50万円以内の原材料費等の経費を交付する応募団体を募集した。

早速、北馬城地区まちづくり協議会は事業の目的に沿う課題を検討した。その結果、現在北馬城地区内で今、衆目を集めている栗山の山頂に岩根修司氏が私費で設置した展望台の床板、柵が経年で朽ちてきており安全を損なう恐れが想定されるため、展望台の整備、補修し、安全な環境をつくり、観光・ハイキングの集客促進を図る事業を市へ申請した。

6月28日、市は当事業の申請団体の応募が複数上がったため、公開選考会を開催し、申請団体に企画説明（プレゼンテーション）させるなどして選考した。

7月31日、市から宇佐市地域コミュニティ組織運営交付金交付決定通知書（交付決定額50万円）が当協議会に届いた。それで事業計画書の実施スケジュールに従い、30年11月末に作業完了する。

第2回軽トラ市也大いに賑わう

先月28日、宇佐駅前空地(石松幸子氏所有)において第2回北馬城まちづくり協議会「軽トラ市」を開催しました。台風を前に天候の良くない中、予定の9時から12時より1時間短い2時間の営業で、完売する軽トラ店舗も発生するほどで売上が20万円を超える盛況となりました。

開催前は夏野菜を出荷してくれる生産者はあるか、異常天候で出来が悪く、人に売れるような物はあるだろうかと実行委員長を心配させましたが、台風が来る前に無事終了することが出来ました。



挨拶する会長と役員



餅まき風景



開店準備する軽トラ



商談成立？

第2回北馬城の未来を熱く語る会参加者募集

北馬城まちづくり協議会ハッピーアイデアチャレンジ部会は「第1回北馬城の未来を熱く語る会」を8月5日（日）18時より金丸公民館で開催しました。33名の方々の参加を頂き、とても盛り上がりました。第2回も前回同様に弁当を食べながら親睦を兼ねた楽しい会を下記の通り開催しますのでご参加ください。

日時：平成30年9月30日（日）18時～

場所：東ふれあい館

費用：1000円

申込先：矢口孝芳(携帯 090-4998-7279 FAX0978-38-6671 Eメール hnwfj076@yahoo.co.jp)

なお、北馬城の未来におけるハッピーアイデアのある方は、A4用紙にその内容を書きFAXまたはメールで、または郵送で上記住所へ9月23日までに送付をお願いします

※アイデア未提出でも参加できます。

裏面へ

平成30年度第1回映写会開催

北馬城地区まちづくり協議会では今年度第1回映写会を下記の通り開催します。

日時：9月23日（日）午前10時開始

会場：北馬城小学校体育館

上映映画：家族はつらいよⅡ

※参加者にはお土産があります。

あらすじ：老夫婦の離婚騒動から数年、高齢者が運転する高齢者危険運転を題材にしたもので運転免許書返上を誰が頑固オヤジに話すかで家族会議の最中に騒動が発生・・・。

招魂場 清掃活動お疲れ様でした

8月5日（日）7時から遺族会とまちづくり協議会の共催で招魂場の清掃活動を行いました。参加者は30名を超え、周辺から伸びた竹を伐採し、広々とした招魂場を取り戻しました。年々参加者も増え、立派な清掃活動になりました。終了後は献花し、全員で黙とうを捧げました。



広がった竹を伐採し片付け作業



英霊に献花



全員集合

校区盆踊り大会 参加者200名を超える

8月19日北馬城小学校において校区盆踊りが開催されました。今年の太鼓・口説きは日足地区が担当しました。踊る輪にも日足地区の法被が目立ちました。まちづくり協議会はこの行事に協賛し、小学生に飲み物と抽選で教材を、また、大人の参加者には、お茶と玉ねぎを配布しました。

小学生にとって、ふるさとの大きな思い出となることを願っています。



地域の盆踊りを支援

まちづくり協議会では今年も各地区で行われる盆踊りの継承活動を支援し、飲み物の配布を行いました。各地域での盆踊りが永遠に続くことを願っています。



上段左：出光地区
上段中央と右：橋津地区
下段左：西屋敷地区
下段中央：岩崎地区